ら・ぽ～と(rapport)とは「信頼・調和・話し合う」という意味です。

ら・ぽ～と

県政報告 vol.12

2023年（令和5年）発行日 1月2日
発行：埼玉県議会 自由民主党議員団
http://sugita-shigemi.com
討議資料

埼玉県議会議員 北第4区（熊谷市）
杉田しげみ

自民党

県行政を熊谷移転

【所属委員会】常任委員会…総務県民生活委員会（副委員長）／特別委員会…経済・雇用対策特別委員会、決算特別委員会

県議会12月定例会報告　エネルギー価格・物価高騰等への緊急支援など

補正予算【第5号】115億2,695万4千円
補正予算【第6号】129億1,642万8千円
を議決

県議会12月定例会は12月2日から22日にかけて開催され、一般会計補正予算【第5号】及び【第6号】、埼玉県証紙条例を廃止する等の条例などを議決しました。

補正予算【第5号】の主な内容は、長期化するエネルギー価格や物価の高騰等の影響により厳しい状況に置かれている事業者、県民への更なる支援策として46億2,684万7千円が計上されました。また、脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備導入の促進策として10億3,127万6千円が盛り込まれ、中小企業等の省エネ・再エネ設備の導入費用の一部が補助されることになりました。

補正予算【第6号】は、妊婦や子育て家庭に対する支援として87億4,533万4千円をはじめ、幼稚園等の送迎時における事故防止対策として14億9,006万円などが盛り込まれました。これにより一般会計補正後累計額は2兆4,330億3,883万円となりました。

大野知事とタッグを組んで県政に全力!!

補正予算【第5号】

エネルギー価格・物価高騰等の影響を受ける事業者・県民への緊急支援　46億2,684万7千円

県内地域公共交通事業者に対する支援　4億7,230万円

県内の乗合バス及びタクシー事業者の運行継続を更に支援するため、燃料費高騰の影響分を補助。

補助対象等
●補助対象:乗合バス 2,400台、タクシー 5,900台　●対象期間:令和4年10月～令和5年3月

県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減　2億660万3千円

県産農産物の取扱店の拡大による購入機会の増加及び県民の家計負担の軽減を図るため、量販店等が行う販売促進キャンペーンに対し補助。

●直売所などでの県産米増量キャンペーン:2割増量
●量販店でのポイントキャンペーン:県産農産物購入者にポイント2割付与

県内医療機関等に対する支援　38億3,670万円

高騰する光熱費等の影響を緩和するため、病院、一般・歯科診療所、分娩取扱助産所、調剤薬局、施術所に対し補助。

補助対象等
●病院、有床診療所、分娩取扱助産所:45,000円／床
●無床診療所（歯科含む）、調剤薬局:40,000円／施設
●施術所（あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう、柔道整復）:20,000円／施設

補正予算【第6号】

Ⅰ.妊娠期から出産・子育てまでの一貫した支援　87億4,533万4千円

妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の拡充及び出産育児関連用品の購入費等への経済的支援を一体的に行う市町村に対し補助する。

Ⅱ.幼稚園等の送迎時における事故防止対策　14億9,006万円

幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、障害児通所支援事業所等の設置者に対し、送迎用バスの安全装置や登園管理システム等の整備を補助する。

Ⅲ.エネルギー価格・物価高騰等の影響を受ける事業者への支援　26億8,103万4千円

(1)県内福祉施設に対する支援《7億9,188万1千円》
(2)観光応援キャンペーンによる観光関連事業者への支援《18億8,915万3千円》

決算特別委員会報告

私が所属する決算特別委員会は、9月定例会で提出され継続審査となっていた案件「令和3年度埼玉県一般会計及び特別会計決算」並びに「令和3年度埼玉県公営企業会計決算」について、10月19日から11月4日まで審査をしてきました。

審査の結果、危機管理防災部関係では「Jアラート作動時における県民の正しい避難行動の理解が広がるよう、国と連携し、更なる広報活動により周知徹底を図ること」など、一般会計及び特別会計決算に関して44項目について改善または検討を要することとした上で、総員をもって認定したことを12月定例会で報告しました。

決算特別委員会（自民党県議団メンバー）

本年も新型コロナ感染症対策　医療従事者と関係者の皆様に引き続きお世話になります